



令和3年7月12日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第16号

修学旅行に行ってきました

7月6日（火）～8日（木）2泊3日の日程で、蒲刈中学校・豊浜中学校の合同修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染拡大のため3年生は2度延期しており、2年生も感染状況が落ち着いている時期に行いたいという考えから、2・3年生一緒の修学旅行となりました。そして、感染防止対策を確実に講じて、安全で事故がないことを最優先に実施しました。梅雨の時期であり大雨や暑さなどを心配しましたが、予定どおり出発することができました。



修学旅行中の四国の天候は、ほとんどが曇り空で日差しも強くなく、蒸し暑さはあるものの天候に恵まれました。3日間とも生徒たちは元気で、修学旅行をしっかりと堪能することができました。ほとんどの見学地で他団体がいなかったため、密にならずにしっかりソーシャルディスタンスをとることができました。レオマワールドは待つことなく思う存分アトラクションに乗ることができ、他の施設も十分に見学することができたため、四国の自然や歴史、文化などを、しっかり見たり感じたりすることができました。特に、高知の桂浜では、毎日見ている美しい瀬戸内海とは違う、太平洋の水平線を見ることができ雄大さを感じました。また、食事もおいしく好きな食べ物を満腹になるまで食べました。

そして、3日目の昼食の鯛ラーメンをおいしくいただいたところまでは予定どおりでしたが、その頃、広島県は大雨で心配な状況であり、しまなみ海道と山陽自動車道が通行止めになったため、急きょ砥部焼絵付け体験を中止し、安全第一に考え、松山観光港から呉港までフェリーで戻ってきました。しかし、生徒たちはフェリーに乗ることも楽しかったようで、フェリーから上蒲刈島・下蒲刈島を見ながら修学旅行の終わりを感じているようでした。



修学旅行は中学校生活の楽しい思い出の一つになります。3日間ずっと生徒たちは笑顔で過ごすことができ、思う存分楽しんだと思います。ご家庭でもしっかり修学旅行の様子を聞いてみてください。

第1日目【7月6日（火）】





第2日目【7月7日(水)】



第3日目【7月8日(金)】

